

小3理科
身近な生き物の観察

名前

問1	植物や動物をかんさつするとき、色や形を記録するために、どのようにすることが大切ですか。			
	1. よく見て、絵や文にかく。	2. においをかいで、言葉にする。	3. 音をきいて、リズムをメモする。	4. さわってみて、かたさを調べる。
問2	植物の高さのことで、地面からいちばん上の葉のつけ根までの長さのことを何といいますか。			
	1. 葉のまい数	2. くきの太さ	3. 草たけ	4. 根の長さ
問3	マリーゴールドの花がさき終わった後にできる、細くて黒っぽいものは何ですか。			
	1. たね	2. 花びら	3. つぼみ	4. 新しい芽
問4	ダンゴムシは、ふだんどのような場所でよく見つかる特徴がありますか。			
	1. 日あたりのよいかわいた場所	2. 高い木の上のえだ	3. 石の下などの日かげ	4. 池や川の水の中
問5	こん虫の頭（あたま）には、身の回りのようすを感じ取るために、何がついていますか。			
	1. はねや足	2. 心臓や胃	3. 骨や筋肉	4. 目やしゅっ角
問6	石の下などの日かげをさがすときよく見つかる、春によく見られる生きものはどれですか。			
	1. ダンゴムシ	2. トノサマバッタ	3. モンシロチョウ	4. アブラゼミ
問7	キャベツの葉を食べるのは、モンシロチョウがどのようなときのすがたですか。			
	1. たまご	2. 成虫（せいちょう）	3. さなぎ	4. 幼虫（ようちゅう）
問8	ハウセンカの丸くて小さいたねがたくさん入っている実は、いつできますか。			
	1. 葉がのびる前	2. 芽が出る前	3. 花が咲く前	4. 花が咲いた後
問9	マリーゴールドのたねができるのは、どのようなときですか。			
	1. 葉がのびているとき	2. 花がさき始める前	3. 花がさき終わった後	4. 芽が出る前
問10	赤と黒のもようをしていて、自分より小さい虫を食べる虫はどれですか。			
	1. モンシロチョウ	2. テントウムシ	3. アブラムシ	4. ミツバチ
問11	平たい形をしていて、白と黒のしま模様があるのが特徴のたねは、次のうちどれですか。			
	1. ハウセンカのたね	2. ヒマワリのたね	3. アサガオのたね	4. マリーゴールドのたね
問12	モンシロチョウのたまごは、どこにうみつけられますか。			
	1. サクラの木の幹	2. キャベツの葉	3. ヒマワリのたね	4. チューリップの花
問13	春の自然の観察で、野原などを探すと見つけることができる植物はどれですか。			
	1. ハス	2. ワカメ	3. ホトケノザ	4. サボテン
問14	植物のにおいをかいで調べるとき、体の中のどの部分を使いますか。			
	1. 口	2. 耳	3. 目	4. はな
問15	バッタやトンボのように、さなぎにならないこん虫は、よう虫のつぎにどのようなすがたになりますか。			
	1. はっぱ	2. せい虫	3. たまご	4. さなぎ
問16	こん虫が、まわりの植物や土、ほかの生き物などの自然と、おたがい助け合ったりえさになったりして生きていることを何といいますか。			
	1. こん虫の冬ごし	2. こん虫のからだのつくり	3. こん虫のたまごのそだち	4. こん虫と自然のかかわり
問17	ハウセンカのたねの特徴について、正しく説明しているものはどれですか。			
	1. 白色をしていて、大きくてやわらかい。	2. 黄色をしていて、大きくてかたい。	3. 茶色をしていて、小さくてかたい。	4. 青色をしていて、小さくてやわらかい。
問18	こん虫がたくさんいるのは、どのような場所ですか。			
	1. 食べ物がないで、いつでも明るくて広い場所	2. 食べ物があって、敵から身をかくれるところがある場所	3. 食べ物がなくて、風がとても強くふく場所	4. 食べ物があって、敵から見つかりやすい平らな場所
問19	ハウセンカやヒマワリなどの植物を育てるとき、たねをまいたあとに最初に出てくるものは何ですか。			
	1. 実	2. 芽	3. 花	4. 新しい葉
問20	アゲハが、ミカンやサンショウの葉などにうみつけるものは何ですか。			
	1. カマキリのたまご	2. アゲハのたまご	3. カブトムシのたまご	4. モンシロチョウのたまご